
2024年度 連結業績予想の修正について

2025年4月24日
北海道電力株式会社

ともに輝く明日のために。
Light up your future.



— 目 次 —

□ 2024年度 連結業績予想	・ ・ ・	2
□ 2024年度 連結業績予想の修正概要	・ ・ ・	3

■ 2024年度 連結業績予想

2025年1月31日に公表した連結業績予想につきまして、至近の動向を反映し、以下のとおり修正いたしました。
なお、当社は2025年4月30日に2024年度の決算発表を予定しております。

(単位：億円、億kWh)

	2024年度見通し			今回見通し 対前年度増減
	今回公表 (A)	1月公表 (B)	増減 (A)－(B)	
売上高	9,020程度	9,070程度	△ 50程度	△520程度
営業利益	760程度	560程度	200程度	△250程度
経常利益	640程度	430程度	210程度	△230程度
親会社株主に帰属する 当期純利益	640程度	470程度	170程度	△20程度
(対前年度増減率) 小売・他社販売電力量	(△1.3%程度) 335程度	(△0.8%程度) 337程度	△ 2程度	△ 4程度
(対前年度増減率) 小売販売電力量	(△4.1%程度) 228程度	(△2.8%程度) 231程度	△ 3程度	△ 10程度

※1 小売販売電力量および小売・他社販売電力量は、北海道電力(株)および北海道電力ネットワーク(株)の販売電力量を示している。

※2 対前年度増減については、2023年10月1日に当社が吸収合併した北海道電力コグリエーション(株)の販売電力量が含まれている。

【主要諸元】

為替レート(円/\$)	153程度	153程度	同程度	8程度
原油CIF価格(\$/bbl)	82.0程度	83.0程度	△ 1程度	△ 4程度

■ 2024年度 連結業績予想の修正概要

小売・他社 販売電力量	冬季の高気温による暖房需要の減少などにより小売販売電力量が減少する見込みであることから、小売・他社販売電力量の合計では、1月公表値に比べ2億kWh減少の335億kWh程度となる見通しです。
売上高	小売販売電力量が減少する見込みであることなどにより、1月公表値に比べ50億円減少の9,020億円程度となる見通しです。
経常利益	燃料費等調整制度の期ずれ影響が差損から差益に転じることによる収支の好転に加え、電源調達コストの低減や諸経費などの支出時期ずれによる費用の減少などにより、1月公表値に比べ210億円増加の640億円程度となる見通しです。
親会社株主に 帰属する 当期純利益	経常利益の増加などにより、1月公表値に比べ170億円増加の640億円程度となる見通しです。

<経常利益の変動要因（対1月公表比較）>

（単位：億円程度）

